

【将来像】

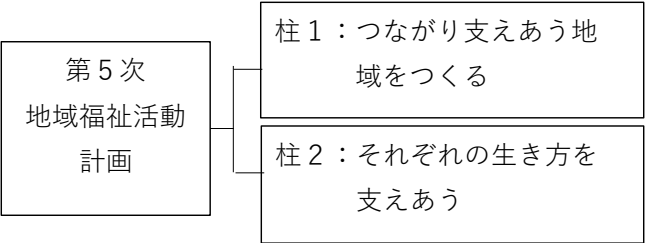
練馬区社会福祉協議会は、「練馬区との連携のもと、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、地域住民との協働により分野を超えて地域の生活課題の解決の取り組み、地域福祉を推進する団体」を目指します。

【課題】

- 1) 住民同士のつながりの希薄化など社会状況が変化
する中で地域に暮らす人の生活課題は多様化・複雑化して
おり、社会的孤立・社会的排除に起因する様々な社会問
題も深刻化している。
- 2) 練馬区社協の活動に賛同する会員からいただく会費
は減少傾向にあり、特に個人の会員・会費は20年間で半
減している。
- 3) 社会的に福祉ニーズが高まる中、福祉職の人材確保が
大きな課題となっている。練馬区社協が自律的な事業展
開を行っていくためには組織運営に関わるマネジメント
力の向上が必要である。

【①事業分野】

社協は地域福祉の実践を進め、区と連携して、区民や広範
な関係団体等と分野を超えたネットワークを構築しつつ、
住民とともに、第5次地域福祉活動計画に定める事業を着実
に推進する。



【②財務分野】

会費や実習受入研修費など、自主財源の安定的な確保に
努める。

【③組織等分野】

職員の専門性と組織運営に関わるマネジメント能力の強
化をはかる。

以上の経営方針に基づき各分野ごとに取り組みを進めてい
く。

経
営
方
針

【重点的取組】

事業分野

柱1：つながり支えあう地域をつくる

- ①地域福祉相談(ボランティア・市民活動相談)
- ②「ネリーズ」運動
- ③地域福祉コーディネーターとネリーズによ
る小地域福祉活動の展開
- ④災害に備えた地域の関係づくり
- ⑤社会福祉法人等のネット

柱2：それぞれの生き方を支えあう

- ①権利擁護センター事業
- ②障害者就労支援センター事業
- ③リ・スタート事業
- ④生活困窮者への対応

財務分野

- ①会員・会費、寄付の募集
- ②実習生の受け入れ

組織等分野

- ①職員の育成
- ②災害時の業務継続計画(B C P)の確立のため
の訓練の実施

【指標】

事業分野 第5次地域福祉活動計画 柱1：つながり支えあう地域をつくる

指標1 ボランティア・地域福祉推進センター及び同コーナーの相談件数

現況（令和元年度）12, 126件

目標（令和6年度）16, 000件

指標2 地域福祉協働推進員（ネリーズ）の登録人数

現況（令和元年度）676人

目標（令和6年度）730人

事業分野 第5次地域福祉活動計画 柱2：それぞれの生き方を支えあう

指標3 成年後見制度の利用促進（相談機能強化・後見人候補者等のマッ
チング、地域連携体制の構築、法人後見の実施）

現況（令和元年度）体制整備

目標（令和6年度）充実

指標4 障害者就労支援における職場定着支援事業の利用者数

現況（令和元年度）622人

目標（令和6年度）775人

財務分野

指標5 個人会員数

現況（令和元年度）2, 855人

目標（令和6年度）令和元年度維持

指標6 実習生の受け入れ

現況（令和元年度）31人

目標（令和6年度）42人

組織等分野

指標7 職員一人当たりの国家資格取得数

現況（令和元年度）1.20資格

目標（令和6年度）1.30資格

指標8 災害時の業務継続計画(BCP)の確立のための訓練

現況（令和元年度）実施

目標（令和6年度）充実